



9

偶像と聞いて思い浮かべるものは？

偶像崇拜への誘惑がありますか？

偶像崇拜をどのように退けていますか？

本質は目に見えないところにある!!

10

偶像の神か？ 真実の神か？

①拒絶した民に 43:1～5

②裁きが告げられた 43:6～13

③偶像の本質を知り、退けよう
まとめと適用

聖書 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会 許諾番号4-1062-2

エジプト・神殿の遺跡

11

- イスラエルは、多くの預言者の警告も拒み、背きを重ねた。
- 北王国は、BC722年、アッシリアによって滅亡。
残る南王国も、バビロニアに滅ぼされ、エルサレムの民の多くは、強制連行された。(バビロン捕囚・BC586)
- 残された民には、さらなる苦難が襲いかかった。

バビロンの陥落

12

前章のまとめ 残された民を襲った悲劇の末に…

■頼りにした総督を暗殺された、イスラエルの残された民は、バビロニアの復讐を恐れ、エレミヤに主へのとりなしを願った。

■主が突きつけられたのは、二つに一つの選択

- ①約束の地にとどまれば、主が守られる →祝福
- ②エジプトに逃れれば、災いを受けて死ぬ →のろい

■「主の言われるとおりに行います」…この民の言葉は偽りだった。

民の心はエジプトに!! 神への背きは確定!!

13



①拒絶した民に エレミヤ書43章1～7節

ユダの荒野

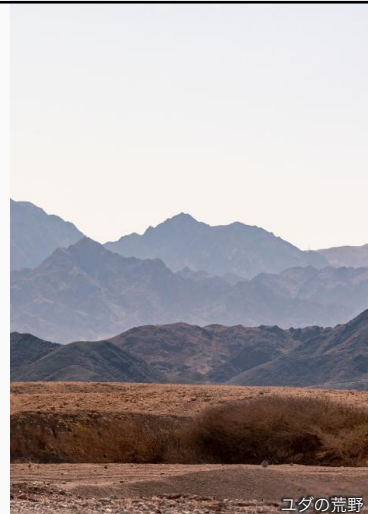
14

①民の拒絶 語り終えて 43:1

エレミヤが民全体に、彼らの神、【主】のことばを語り終えたときのこと。彼らの神、【主】はこのすべてのことば*をもって、エレミヤを彼らに遣わされたのであるが、

*42章で告げられたこと

- ①約束の地にとどまれば、祝福。
- ②エジプトに逃れれば、のろい。



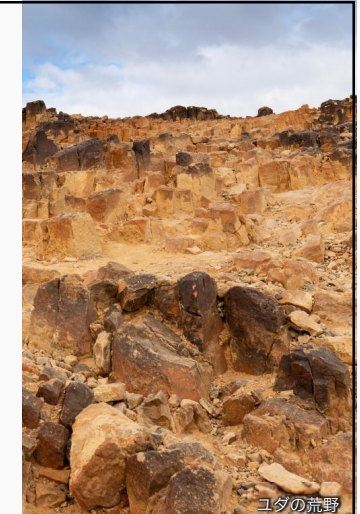
ユダの荒野

15

①民の拒絶 高ぶる指導者 43:2

ホシャヤの子アザルヤ、カレアハの子ヨハナン、および高ぶった人たちはみな、エレミヤにこう告げた。「あなたは偽りを語っている。私たちの神、【主】は『エジプトに行ってそこに寄留してはならない』と言わせるために、あなたを遣わされたのではない。

■エレミヤを偽り者に仕立て上げ、主の御告げを、根底から拒絶!!



ユダの荒野

16

①民の拒絶 言いがかり 43:3

ネリヤの子バルク*が、あなたをそそのかして私たちに逆らわせ、私たちがカルデア人の手に渡して、私たちが死なせるか、あるいは、私たちがバビロンへ引いて行かせようとしているのだ。」

*エレミヤの親族。エレミヤの書記。

地元の長老・有力者でもあった。

■エレミヤを、裏切り者よばわり。
とどまれば死か捕囚だと民を扇動。



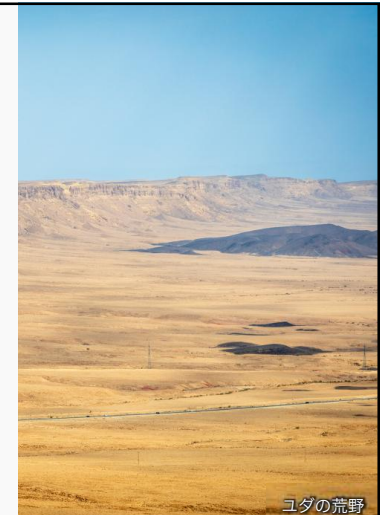
ユダの荒野

17

①民の拒絶 総意 エレミヤ43:4

カレアハの子ヨハナンと、軍のすべての高官たちと、民のすべては、「ユダの地にとどまれ」という【主】の御声に聞き従わなかった。

■指導者も軍官も民も*、主の言葉に聞き従わなかった。



ユダの荒野

18

①民の拒絶 エジプトへ 43:5

そして、カレアハの子ヨハナンと、軍のすべての高官たちは、散らされていた国々からユダの地に住むために帰っていたユダの残りの者すべて、すなわち、親衛隊の長ネブザルアダンが、シャファンの子アヒカムの子ゲダルヤに託したすべての者、男、女、子ども、王の娘たち、さらに、**預言者エレミヤ**と、ネリヤの子バルクを連れて、エジプトの地に行った。【主】の御声に聞き従わなかったのである。こうして、彼らは**タフパンヘス***まで来た。

*エジプト東部の国境の町



同胞に強制連行されたエレミヤ

エジプト・ナイル川沿

19

偶像の神か 真実の神か ①拒絶した民に

■民の主張は、主の御告げとは真逆。
➡エレミヤは、嘘つきの売国奴。
➡残れば捕囚。エジプトに寄留すれば救われる

■指導者も軍官も民も、皆、エジプトに下った。
➡バビロン捕囚を免れた、神の預言者エレミヤは、同胞によって、エジプトに強制連行。

残された民は、御告げを拒絶してエジプトへ!!

20

②裁きが告げられる エレミヤ書43:8～13



シナイ半島～エジプト

21

②主の裁き 主の御告げ 43:8～10a

タフパンヘス*で、エレミヤに次のような【主】のことばがあった。

「あなたは手に大きな石を取り、それらを、ユダヤ人たちの目の前で、タフパンヘスにあるファラオの宮殿の入り口にある敷石の漆喰の中に隠して、彼らに言え。」

*民の寄留先はエジプト東部の国境地帯。

ヤコブの子孫が住んだゴシェンも東部。

➡東部の町であることが災いに!!



エジプト 宮殿の遺跡

22

②主の裁き 侵攻 43:10b

『イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。見よ。わたしは人を遣わし、わたしのしもべ、バビロンの王ネブカドネツアルを連れて来て、彼の王座を、わたしが隠したこれらの石の上に据える。彼はその石の上に本営を張る。

■バビロニアが、エジプト東部を侵略。



ネブカドネツアル王

23

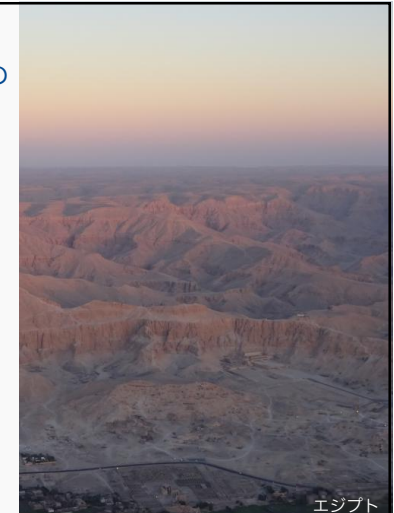
②主の裁き 捕囚 43:11

彼は来てエジプトの地を討ち、死に定められた者を死に渡し、捕囚に定められた者を捕囚にし、剣に定められた者を剣に渡す。

■完全な征服には至らなかった?!

バビロニアは、再三エジプトを侵略。

➡東部は、特に激しく攻め取られた



エジプト

24

②主の裁き 神の裁き 43:12

わたしがエジプトの神々の神殿に火をつけるので、彼はそれらを焼き、神々を奪い去る。彼は、羊飼いが自分の衣をまとうようにエジプトの地をまとい、ここから安らかに去って行く。

- 主は、バビロニアを用いて、エジプトの偶像の神々を裁かれる。
- バビロン王は、破壊の限りを尽くして去って行く。



エジプト・遺跡

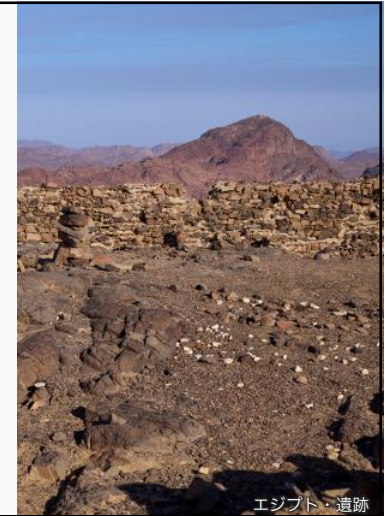
25

②主の裁き 神々の破滅 43:13

また、エジプトの地にある太陽の神殿の石柱を碎き、エジプトの神々の神殿を火で焼く。』』

- イスラエルの逃れ住んだ人々が
依り頼んだエジプトの神々の末路。

偶像に人を救う力はない!!



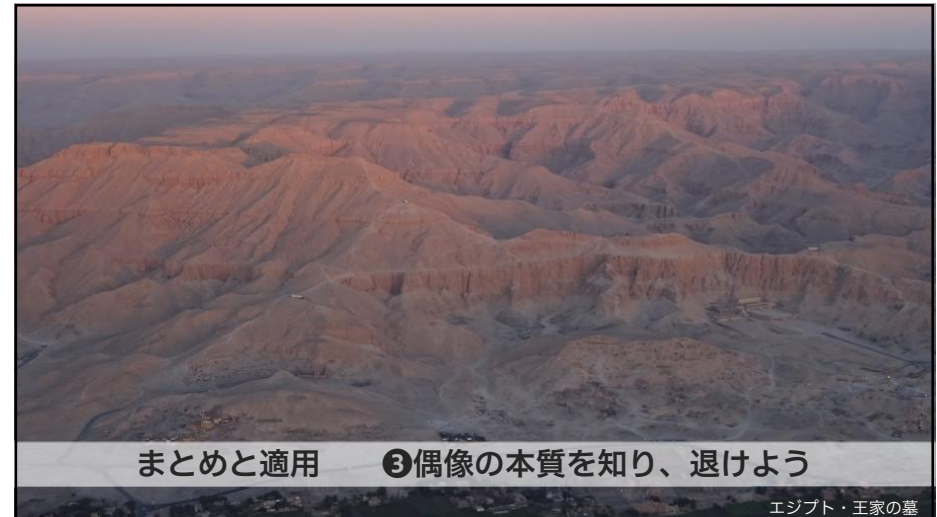
エジプト・遺跡

26

偶像の神か 真実の神か ②裁きが告げられた

- 主を拒絶し、エジプトに逃れた民に裁きが告げられた。
➡バビロン王を用いて、主は裁きを下される
- 民の寄留先は、エジプト東部の国境地帯
➡バビロンは、まずこの地域を侵略、陣地を築く
- 民が頼りにした、エジプトの偶像は打ち碎かれる

偶像に頼った者は、すべてを失う!!



まとめと適用 **③偶像の本質を知り、退けよう**

エジプト・王家の墓

27

28

まとめ	主を拒んだ民の末路
①拒絶した民に	…エレミヤを偽預言者呼ばわり 御告げとは真逆のエジプトへ
②裁きが告げられた	…寄留先のエジプトをバビロニアが侵略 頼りにしたエジプトの偶像は破壊
偶像の神か？ 真実の神か？	

29

適用	信仰者が、偶像礼拝に陥るとき①
例1) 残されたユダの民の場合	
①まず自らの願望	…エジプトに逃れたい
②願望に適う神に 脳内変換	…神はエジプトに行けと命じられる (本当の御告げを拒む)
③ついには偶像と すり替わる	…エジプトの神々を拝むように
自分の願望 → 神を脳内変換 → 偶像礼拝	

30

適用	信仰者が、偶像礼拝に陥るとき②
例2) とある社会派クリスチ안의場合	
①まず自らの願望	…世と人々に認められたい。
②願望に適う神に 脳内変換	…社会的弱者ための活動こそ正義 (原罪、裁きは拒絶)
③ついには偶像と すり替わる	…活動そのものが信仰の証明に 活動家牧師を祭り上げる
自分の「活動」や「正義」が偶像に!!	

31

適用	信仰者が、偶像礼拝に陥るとき③
例3) とある福音派クリスチ안의場合	
①まず自らの願望	…このままの自分でいたい。
②願望に適う神に 脳内変換	…ありのままでいいと神は命じてる (神の訓戒、信仰の成長は拒絶)
③ついには偶像と すり替わる	…見過ごしにされる神への罪 指導者の罪が無罪放免 → カルト化
自分の願望にあわせて歪ませた「神」が、偶像に!!	

32

適用	偶像礼拝の本質を知ろう
①まず自らの願望	…自分の願望、欲望が、偶像の原型 偶像の根は、すべての人の内にある
②願望に適う神に 脳内変換	…都合のよい神の姿が造り上げられる クリスチャンも容易に陥る
③ついには偶像と すり替わる	…最終的には、 偶像そのものが信仰の対象に
偶像は、私の内にも容易に造り上げられる!!	

33

★ 偶像礼拝の本質を知り 退けよう ★
■ 偶像礼拝が生まれる根は、私の罪の内にある。 自分自身に都合良すぎるのが人の思考。 偶像を避ける力は、私自身にはないと知ろう。
■ 主の御言葉を信頼し、聖書そのものの文脈に従い、 主の御心を確かに胸に刻んでいこう。
■ 御言葉を聞くことには、痛みも伴う。 打ち砕かれた心に、主の恵みは染み渡る。

34

神の生きた御言葉を 味わい知らされ続けて行こう
■ ヘブル人への手紙4:12～13 神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄を分けるまでに刺し貫き、心の思いやはかりごとを見分けることができます。 神の御前にあらわでない被造物はありません。神の目にはすべてが裸であり、さらけ出されています。この神に対して、私たちは申し開きをするのです。

35

てん どう わたし つみ 「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。 わたし かみ みこ しゅ 私たちは、神の御子、主イエス・キリストが、 わたし つみ あがな じゅうじか し ①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、 はか ほうむ ②墓に葬られ、 みっかめ ふっかつ しん ③三日目に復活されたこと、を信じます。 じぶんじしん かみ ぐうぞうすうはい ゆうわく まも 自分自身を神とする、偶像崇拜の誘惑からお守りください。 しゅ みことば こころ かたむ ひび しゅ き したが 主の御言葉に心を傾け、日々、主に聞き従います。 しゅ みたま み しゅ しめい つか もち 主の御霊で満たし、主の使命に遣わし、用いてください。 しゅ な いの 主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」
--

36